

# 決算報告

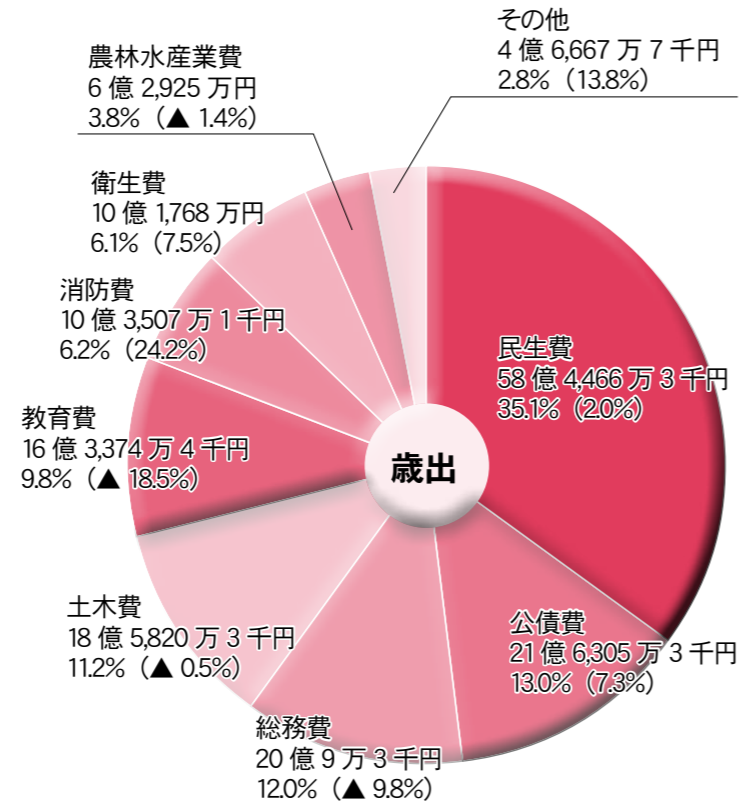
平成29年度決算が、平成30年かすみがうら市議会第4回定例会で認定されました。一般会計は、歳入総額177億8162万円、前年度決算に比べ1.5%の増。歳出総額が166億4843万円、前年度決算に比べ0.1%の減。歳入歳出差引額は、11億3318万円6千円となっています。

問 政策経営課(千代田庁舎)

## 一般会計 歳入・歳出の状況

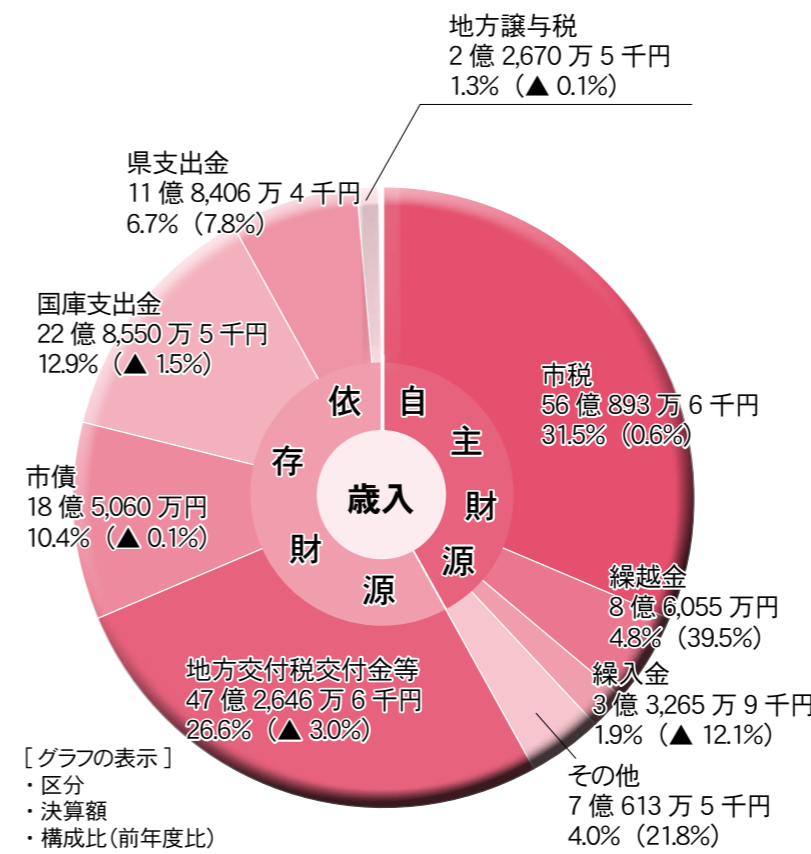
### 一般会計歳出

総額 **866億 4893万 8千円**



### 一般会計歳入

総額 **888億 8862万円**



[グラフの表示]  
・区分  
・決算額  
・構成比(前年度比)

## 財政健全化の状況

### 財政健全化判断

基準をクリア

■健全化判断比率 ※「-」表示は赤字なし

	本市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	13.2	20.0
連結実質赤字比率	-	18.2	30.0
実質公債費比率	10.8	25.0	35.0
将来負担比率	58.4	350.0	-

■資金不足比率 ※「-」表示は資金不足額なし

	本市	経営健全化基準
水道事業会計	-	20.0
下水道事業特別会計	-	20.0
農業集落排水事業特別会計	-	20.0

### 特別会計 歳入・歳出の状況

後期高齢者医療特別会計、下水道事業特別会計は、前年度と比較して増となっています。それぞれ前年度と比較すると、後期高齢者医療特別会計は、医療費の増加に関連し歳入・歳出ともに増となっています。下水道事業特別会計は、汚水管渠布設工事や処理場などの修繕ならびに資産台帳作成費などにより増となっています。

※カッコは前年比

特別会計	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	53億 2,185万円(▲ 8.0%)	53億 1,079万円(▲ 8.2%)	1,106万円
後期高齢者医療特別会計	7億 4,329万 1千円(6.1%)	7億 3,643万 9千円(5.5%)	685万 2千円
下水道事業特別会計	11億 3,667万 9千円(3.8%)	11億 1,772万円(4.3%)	1,895万 9千円
農業集落排水事業特別会計	4億 4,207万 4千円(▲ 0.3%)	4億 3,055万 3千円(▲ 1.0%)	1,152万 1千円
介護保険特別会計	33億 4,795万 8千円(2.8%)	31億 3,162万 7千円(▲ 2.0%)	2億 1,633万 1千円

### 一般会計歳出

歳 出決算額は、前年度より0.1%減少しています。それぞれ、前年度と比較すると、教育費については小中学校における施設設備などがなくなったことによる18.5%の減をしている一方、消防費については救助工作車の整備や防災行政無線デジタル化整備工事といったものにより24.2%の増、衛生費については土浦協同病院運営支援補助金などにより7.5%の増となっています。

### 一般会計歳入

歳 入決算額は、前年度より1.5%増加しています。それぞれ前年度と比較すると、自主財源である市税は、ほぼ横ばいの0.6%の増となり、その他のにあたる諸収入が増加したことで21.8%の増となっています。また、依存財源である県支出金については、医療費補助金や介護保険施設開設準備経費補助金といった福祉費補助金の増があり7.8%の増となっています。

### 財政健全化判断

◎健全化判断比率

地方公共団体の実質的な赤字や、公社・関係団体などを含めた実質的な将来負担に係る指標の健全化判断比率と、公営企業ごとの資金不足比率を算出し、監査委員の審査を受けて議会に報告、公表することとされています。各比率が早期健全化基準を上回った場合は、財政健全化計画を策定し、自主的な改善努力により財政健全化を図ることになります。財政再生基準を上回った場合は、財政再生計画を策定し国などの関与による確実な財政再生を図ることになります。

◎資金不足比率

水道事業会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計における資金不足額の事業規模に対する比率を表し、当市ではいずれの会計も資金不足率は算定されません。

